

第39回全国障害者技能競技大会

<111> ホームページ 競技課題A

I. 競技の概要

1. 競技種目

競技種目は、次の2つからなる。

- ① 事前課題（本競技課題Aで公開）
- ② 競技課題（競技時に公開される）

2. 事前課題

(1)課題の概要

ある地方観光地に所在する宿泊施設(ホテル)からホームページの作成を依頼されたとする。

事前課題として、競技者は要件に従って以下2種類のホームページを作成する。

- ① 宿泊施設からの要件を元に作成したサンプルとなるホームページ。(サンプルサイト)
- ② ①で作成した提案事項を整理した説明用ページ。(プレゼンページ)

※ 事前課題の作品は競技当日にも使用する。

※ 事前課題は、競技中に展示する。

※ 事前課題は、ローカル環境(インターネットに接続されない)で閲覧可能な、静的なコンテンツとしてHTML ファイルを用意すること。

※ 制作・閲覧に必要な外部ファイルなどは、各自でダウンロードを行いローカル環境でも利用できるようにすること。

(2)要件

宿泊施設からは、次の要望が示されているものとする。

[概要]

- ・まずは、ホテルの概要を紹介できるホームページが欲しい。
- ・近年、ホテル近隣の観光地では観光客が増加している。観光地の魅力も紹介しながら宿泊先を検討されている顧客からの問い合わせが欲しい。
- ・観光客の増加にあわせて、利用客も変化。
最近では、高齢の方や障害のある方から、事前に施設の情報を確認し、宿泊できるかどうかの確認が増えてきている。
- ・PC 以外にもタブレット、スマホでも閲覧できるホームページにして欲しい。
- ・写真などを多用して観光地の魅力を紹介したい。
- ・シンプルなデザインを希望。

[想定する閲覧者について]

- ・地方観光を検討する旅行者
- ・多くの人に宿泊して欲しいので、高齢の方や障害のある方も意識して欲しい。

[最低限必要な要件について]

- ・まずは、サンプルとして以下構成のページを作成してほしい。
トップページ、宿泊施設紹介ページ(場所、営業時間など)、部屋一覧ページ
計:3ページ
- ・複数の業者から提案を依頼しているため、提案ポイントをわかりやすく紹介して欲しい。

以上

2.1 事前課題に関する仕様

- ・ソースコードも評価の対象とする。見やすく分かりやすいソースコードになるように配慮すること。
- ・作品は、他人の力を借りず、競技者自身が今回の競技のために新たに制作すること。
- ・画像、音楽、文章等はオリジナルのものを用意してもかまわない。
- ・画像、音楽、文章等は、他者の知的財産権を侵害しないこと。
- ・素材提供者には、競技中の使用、展示エリアでの使用、大会後の作品紹介などの機会において使用される可能性のあることを説明し、その上で使用の許諾をもらうこと。
- ・障害のある方の利用に配慮したホームページにすること。
- ・事前課題の作品で使用していないソースコードであっても、CD / DVD にそれを含めておき、競技中に参照しても良い。(ただし、1枚のみ)

(1) サンプルサイト

- ・対象とする地域はどこでも良いが実在する地域にすること。
- ・ファイル名は 次の通りとして作成すること。
トップページ : index.html
宿泊施設紹介ページ : about.html
部屋一覧ページ : roomlist.html

(2) プレゼンページ

- ・宿泊施設の担当者に提案ポイントを説明するページを作成すること。
- ・説明の仕方に形式はない。
- ・ファイル名は 次の通りとして作成すること。
sample.html (複数ページ作成する場合には、sample2.html, sample3.html のようにする)
- ・競技者の所属する都道府県名と自分の名前をフッターに記述すること。

[使用して良い技術]

- ・HTML, CSS, JavaScript,

[使用してはいけない技術]

- ・Flash, CMS など上記で指定された以外の技術

[前回の大会との違い]

- ・プレゼンテーション用のページを制作する。
- ・XAMPP は稼働環境として用意するが、SQL, PHP は使用しない。

(3) 競技における稼働環境

ハードウェアの詳細な仕様は、後日提示する。

ソフトウェア

OS: Microsoft Windows 10

ブラウザソフト: Google Chrome, FireFox, Microsoft Internet Explorer 11 以上

テキストエディタ: TeraPad(フリーソフト)

画像閲覧ソフト: XnView(フリーソフト)、Bridge(adobe)

グラフィック制作ソフト: Adobe Illustrator CC (日本語版), Adobe Photoshop CC (日本語版)

ウェブ製作ソフト: Adobe Dreamweaver CC (日本語版)

(4) 提出方法

- ・CD / DVD 1枚に保存し競技者の氏名を記入の上、11月15日(金)選手下見(9:00~11:00)に、ホームページ競技会場へ提出すること。なお、提出されたCD/DVDは返却しないので、事前にデータをコピーする等の対応を行うこと。
- ・展示用コンテンツはフォルダ名「展示用」に入れておくこと。
- ・CD / DVD には、事前課題で使用していてもサンプルの HTML / CSS ファイル、スクリプト、利用方法のメモ、その他素材を含めておいても良い。競技当日も参照可能である。

※ ただし、市販品の素材は認めない。あるいは、市販の HTML / CSS / JS 等のサンプル集を含めておくこともできない。あくまで本人が事前に制作したものに限る。なお、CD / DVD の内容は競技の前後で競技委員が確認する。よって、圧縮や暗号化してはいけない。

(5) 会場下見時にすること

- ・競技に使用するパソコン、ソフトウェア、パソコンデスク、OAチェア、備え付けのUSBメモリ、A4用紙、電気スタンド等の設置具合や動作を確認する。
- ・効率的な作業が可能なように、キーボードや画面、あるいは各ソフトウェアの環境設定を変更する。(ショートカットをデスクトップ画面に設ける等も可)
- ・競技者の障害の程度等により、パソコンに補助具等(ハード及びソフト)の導入が必要な場合は事前に事務局に申し出ること。それらは原則として、競技者自身が持参して、会場下見時に競技委員立会いのもとで導入する。ただし、導入に関して不具合があっても、特別な配慮は行わない。
- ・事前課題の含まれるCD / DVD は下見の時にいったん返却するので、事前課題の作品を競技用PCで閲覧・編集が行えるよう、競技者自身でインストール及び環境の設定を行う。また、CD / DVD に含めた素材一式を競技用 PC にコピーしても構わない。

(6) 展示

見学者向けの展示用 PC へのセットアップは競技に関わる競技委員が行うが、必要に応じて競技者にも支援を求めることがある。

(7) 事前課題の採点における位置づけ

事前課題そのものは採点の対象にはならない。採点は、当日課題により新規制作あるいは更新された部分に対して行われる。ただし、同点の場合には事前課題を判断材料とすることもある。

3. 当日課題(参考)

※ 以下は、第39回全国障害者技能競技大会における当日課題をイメージするために参考として公表する。

(1) 課題の概要

事前課題の作品に含まれる素材を活用し、競技時間内に新たな要件に従いウェブページを制作する。

(2) 競技時間

競技時間は 180 分とする。(3 時間 00 分)

(3) 作品提出方法

備え付けの USB メモリーに保存する。

故障等のリスクを回避するために、USB メモリーに適宜保存することを怠らない。

(4) 使用機器

ハードウェア及びソフトウェアは事前に告知したとおりである。

異なる場合は、競技開始前までに報告する。

(5) 注意事項

- ・与えられたパソコンにインストールされているソフトウェアは、自由に使用して良い。
- ・市販の参考図書は原則として 1 冊までの持ち込みを認める。全部または一部を点訳したもので構わない。
(持ち込む参考図書は内容を確認するので会場下見の時に必ず持参すること。)
- ・ノートやメモ紙の持ち込みは認めない。
- ・事前作品と素材等の入った CD / DVD は競技中に参照できる。
- ・個人所有の USB メモリー等記憶媒体の持ち込みは認めない。
- ・何らかの違反行為が認められた場合は、競技への参加を辞退してもらう場合がある。
- ・競技中に万一機器が故障した場合は、競技委員の指示に従う。

(6) 新たな要件 (競技当日は 2 つ程度を予定)

宿泊施設の担当者から寄せられた意見に対応する。

■背景

地域をあげてユニバーサルツーリズムに取り組むことになり、宿泊施設でも情報提供に配慮が必要となった。ユニバーサルツーリズム促進、宿泊施設におけるバリアフリー情報発信などに配慮した対応を図って欲しい。

■参考情報

- ・ユニバーサルツーリズムについて (観光庁)
<http://www.mlit.go.jp/kankocho/shisaku/sangyou/manyuaru.html>
- ・宿泊施設におけるバリアフリー情報発信のためのマニュアル(観光庁)
<http://www.mlit.go.jp/common/001250789.pdf>

■意見例

- ・簡単な SEO 対策を行って欲しい。
- ・宿泊施設のバリアフリーに配慮した設備状況をホームページでも紹介したい。
- ・写真の一覧ページを活用し視覚的に施設の魅力、状況などを伝えたい。
- ・バリアフリーでも楽しめるおすすめ観光プランを紹介したい。
- ・お問い合わせフォームを設置したい。

(7) 全体的な要件

- ・課題の最低限の仕様を満たし、HTML ソースは他人に見られることを前提にしている。(基礎力)
- ・課題の仕様を満たす上で、適切な技術を用い活用している。(技術力)
- ・要件を適切に理解した上で競技課題を制作している。(提案力)
- ・障害の有無に関係なく誰でも利用できるように配慮されている。(アクセシビリティ)
- ・競技者独自のユニークさがある。(独創性)
- ・人を惹きつけるデザインになっている。(芸術性)

以上